

よりよい学校づくりを目指して <学校評価の結果より>

1学期末に学校評価アンケートに回答いただき、ありがとうございました。本校では今年度の重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）を立て、目標値の達成を目指して指導しています。

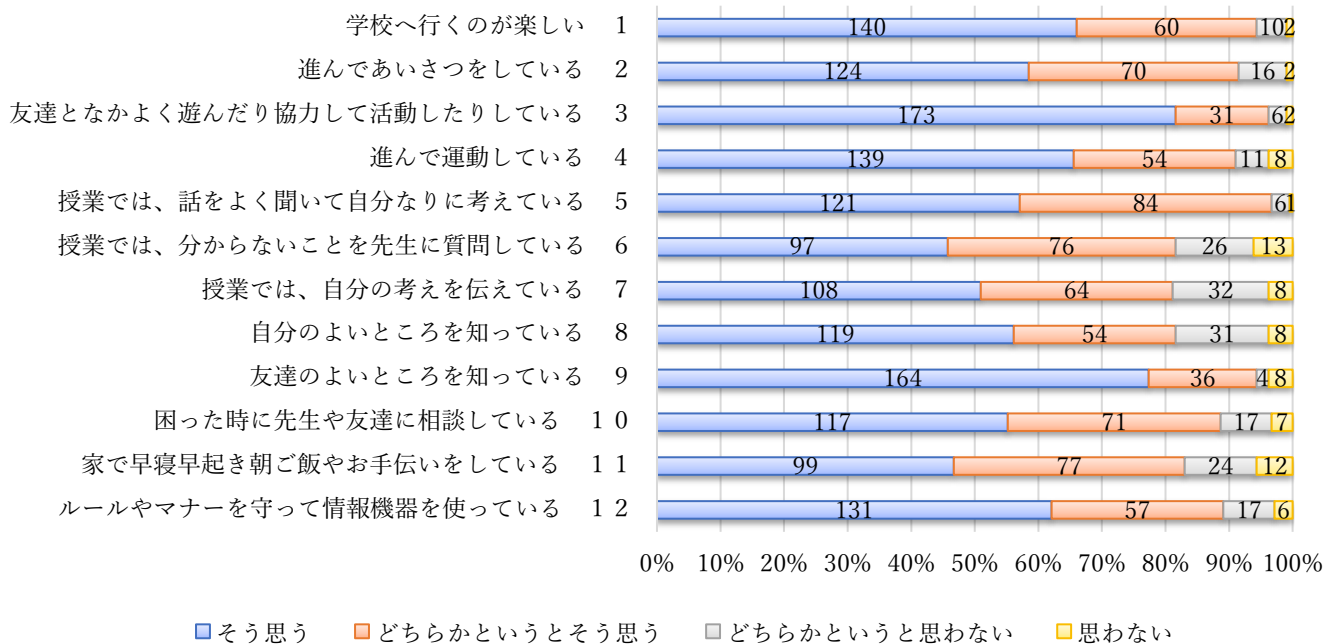
今年度の重点目標

相手を思いやり、自ら考え行動する児童の育成

アクションプラン

- やさしく（徳） 心をつなげ、力を合わせて活動しよう・・・（85%以上）
- かしこく（知） 理由を明確に、自分の考えを伝え合い、深めよう・・・（85%以上）
- たくましく（体） 目当てをもって進んで運動し、健康な心と体をつくろう・・・（85%以上）

【児童アンケートより】



○アクションプランに関する結果

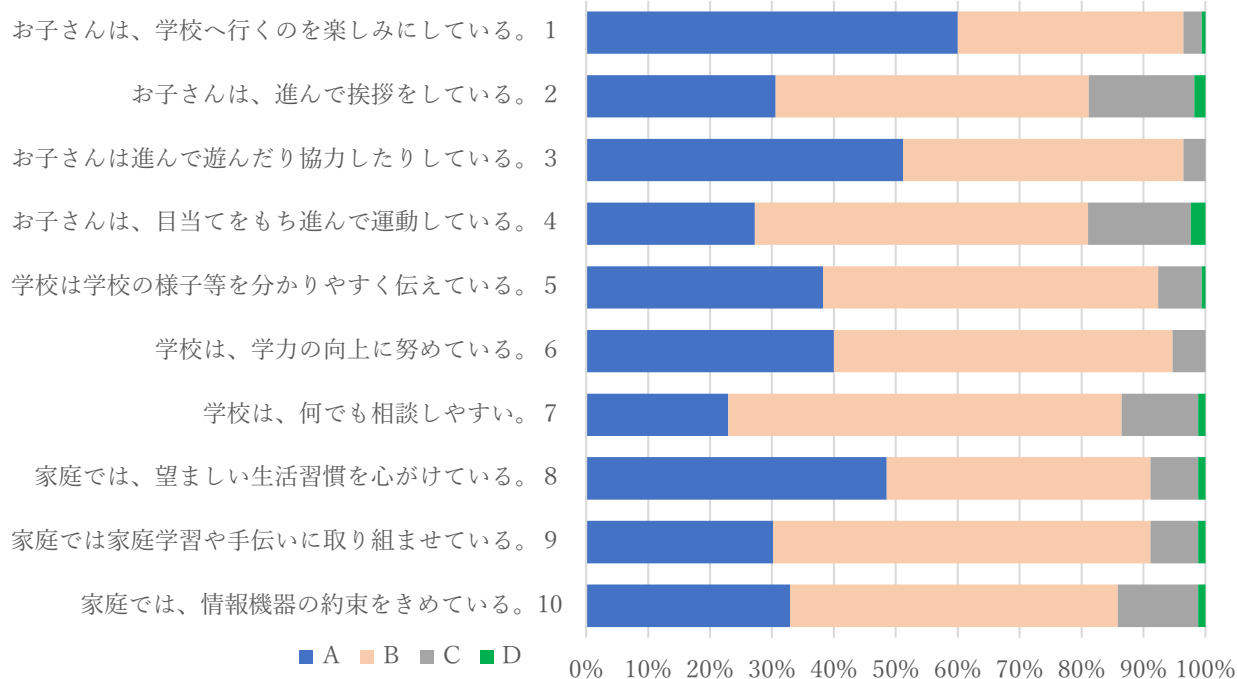
やさしく（徳）・・・平均93.9%（項目2、3）

かしこく（知）・・・平均89.2%（項目5、7）

たくましく（体）・・・平均87.0%（項目5、7）

すべての項目で目標値を上回りました。特に項目3「友達と仲良く遊んだり協力して活動したりしている」は、96.2%でした。しかし、項目6「授業では分からないことを先生に質問している」や項目7「授業では自分の考えを伝えている」に課題が見られました。児童が理解できているかを確認しながら授業を進め、つまづきが見られた場合には、個別に支援するなどわかりやすい授業や質問しやすい雰囲気づくりに努めます。

【保護者アンケートより】



- 児童アンケート、保護者アンケートどちらの結果も、すべての項目で肯定的な回答が80%を超える結果となりました。特に「1 学校へ行くのを楽しみにしている」「3 進んで友達と仲良く遊んだり協力して活動したりしている」の結果が児童、保護者共に高く、友達と仲良く遊んだり勉強したりと様々な活動に楽しく取り組み、充実した学校生活を送っている児童が多いと考えます。関わり合いを大切に、よさを認め合う学習や学級づくりに努めている成果と考えます。保護者の方も児童が楽しい学校生活を送っていることに安心感を抱いておられることが分かります。
- 昨年度も課題であった「自分のよいところを知っている」児童は、少し上昇し81%。自尊感情を高められるよう、学校では、引き続きさまざまな機会を捉えて認め、励ましていくよう努めてまいります。ご家庭でもお子さんが取り組んでいることへの温かい声かけと励ましをお願いします。
- 「6 考えを伝える学習を通して学力向上に努めている」と回答いただいた保護者は、94.7%と高い結果でした。授業では、何を学ぶか課題をはっきりさせ、「自分の考えを伝える」授業づくりを大切にしています。授業の工夫だけでなく、話しやすい学級の雰囲気や認め合う仲間づくりにも力を注ぎ、友達と関わりながら考えを伝え合う楽しさに気付けるよう取り組みます。
- 「10 情報機器の使い方やルール、マナー」については、年々評価が低下しています。学習専用端末の使い方について、改めて見直し、指導していく必要があると思われまます。
- 昨年度の課題であった児童アンケート「分からないことがあると先生に質問している」は82.4%、「自分の考えを伝えている」は84.9%とともによい傾向がみられます。「考えを伝える」ことに抵抗を感じている児童も少しずつ改善が図られているようです。学校では、引き続き「考えを引き出す」授業づくりに努めるとともに、授業で分からないことを質問できる場を設ける、ミニテスト等を活用し学習内容の習熟状況を把握し指導するなど、より「分かる授業」を目指していきます。

素直で元気な千鳥っ子的のために、さらに伸ばしたい力も見えてきました。保護者の皆様からいただいたご意見を基に、取組の見直しや改善の具体策を講じて本校の教育の質を向上させるべく努めてまいります。今後とも、忌憚のないご意見を賜りますとともに、ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。